



梅中学校だより3

平成30年6月1日

校長 袴田 雅代

# 梅の香り

## 「6月1日・開校記念日」



本校は、昭和36年4月1日に梅田小学校西側校舎を仮校舎として設置され、4月5日第1学年のみ（男子122名、女子102名）の入学式が行われました。



1学年から3学年の全学年がそろった昭和38年度、その6月1日に梅田中学校校舎の落成式・校歌発表会を行ったことから、「6月1日・開校記念日」となりました。

第1回入学式や昭和39年3月の第1回卒業式は屋外の校庭で行われていました。

今のように、体育館で入学式や卒業式等が行われるようになったのは、昭和45年2月に体育館が出来上がってからになります。

「無から有をモットーに」は、開校当時の先輩方の精神です。「至誠一貫」（最後まで誠意を貫き通す、真心を持って生きる）の梅中生の精神を築き上げてきた根本です。これからも「嬉々として身体を鍛え 孜々としてたゆまず学ぶ」梅中生であって欲しいと思うばかりです。



## 「第58回 体育祭」～「感動」と「自信」の梅中生～

5月26日、体育的行事委員会を中心に梅中生全員で創り上げてきた「第58回体育祭」が開催されました。

5月11日の全体練習で、1度目の入場行進を終えると、「こんなんじゃ！梅中の行進じゃない」と悩む3年生の体育的行事委員。「もう1度やります。入場門のところに戻って！」の指示に、猛ダッシュで入退場門に走る1年生。2度目「もう少し足をそろえて！」3度目「キョロキョロしないで！」と注意の声がかかります。日差しも出てきて、猛ダッシュ。“1度目に比べて随分と上手くなったじゃん”との私の心の声。そして4度目「もう一回頑張ろう！」の委員長の言葉が響きました。全校の梅中生は、文句も言わず（言えず？）猛ダッシュで入場開始場所に戻りました。その時も、リーダーである3年生の体育的行事委員達は、一緒に猛ダッシュで戻って行きました。『有言実行』のリーダーに、全校生徒が一体となった「感動」の瞬間でした。



その後の学年練習でも、各学年の体育的行事委員会が中心となって、梅中の「体育祭」作りを進めました。23日の予行練習では素晴らしい入場行進が行われ、本番も大丈夫！と確信できるものでした。

その練習の成果を十分に発揮した「感動」と「自信」にあふれた梅中生の姿を、保護者・地域の皆様に、ご覧いただけたと思っています。

改めて、朝早くから応援に駆け付けていただいた保護者・地域の皆様、そして、大きな音での練習にご理解をいただいた近隣の皆様に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

